



青森の  
決め手は  
青森県産。

# 決め手くん通信!

こんにちは。ボクは、県産品PR用キャラクター「決め手くん」。県や関係団体などが取り組んでいる県産品販売促進活動の情報を、毎月インフォメーションで紹介します。



## ◆ (株)セブン&アイ・ホールディングスへの知事トップセールスを実施!

11月17日(土)、東京都足立区のイトーヨーカドーアリオ西新井店において、(株)セブン&アイ・ホールディングス村田代表取締役社長に対して、三村知事がトップセールスを行いました。

意見交換会(写真下左)では、三村知事から「本県の生産者は、きまじめに本当によいものを作っているの、工夫して確実に定番商品となるような仕組み作りが必要。御社との共同ブランディングに取り組みたい。」と伝えたと、村田社長からは「青森の産品は素晴らしいものばかり。今後とも産地と一緒に取扱産品を増やしていきたい。」と、またイトーヨーカ堂出席者からは「10月に木場店で実施した大間フェアは好評で、このような市町村独自の取り組みも支援したい。」という、心強い言葉を頂戴しました。

イベントステージでは、知事と社長による「コラボレーション宣言」(写真下右)、ミスりんご、ミスクリーンライスによるPR、決め手くんダンスの披露、青森米プレゼントを行いました。

県では、今回のトップセールスにより、セブン&アイ・グループと青森県との連携の強化が図られたほか、首都圏の消費者に青森県産品を印象づけることができたと考えており、引き続き、こうした活動を通じて、県産品の販路拡大に努めていくこととしています。



意見交換会の様子



三村知事と村田社長によるコラボレーション宣言

## ◆ 青森県農林水産祭を開催!

県と関係団体は、11月10日(土)~11日(日)の2日間、青森産業会館において「平成19年度青森県農林水産祭」を開催しました。

農林水産祭は、「攻めの農林水産業」推進の一環として、県内消費者に対して生産者と関係団体が一体となって、県産農林水産物と加工品の愛用、農林水産業の重要性をアピールすることにより、「地産地消」の一層の浸透と生産者及び関係団体の販売意欲の向上を目的に開催しているものです。

両日の来場者された約2万人のお客様には、楽しく農林水産業を学びながら、秋の実りを感じる農林水産物を購入し、十分楽しんでいただけたのではないのでしょうか。

県では、地産地消推進月間(9月~11月)のメインイベントである農林水産祭以外にも、関係機関等と連携しながら、地産地消を推進していきます。



約2万人(2日間)のお客様でにぎわった会場

**決め手は、青森県産。**

## ◆ 中国のりんご関係バイヤーを招聘しての 産地訪問・現地商談会を実施!

青森県農林水産物輸出促進協議会では、11月6日(火)～7日(水)に、北京、広州、深圳のりんご関係のバイヤー7名を招聘し、弘果弘前中央青果の視察(写真右)や、弘前市、平川市の産地で商談会を行いました。

バイヤーは、青森りんごの品質の高さや、絵文字入りりんごの芸術性に関心を示したほか、中国国内で需要の高い「世界一」の生産を拡大してほしいといった要望がありました。

2008年の北京オリンピックや2010年の上海万博を控え、経済成長が著しい中国では、大玉を中心とした青森りんごが贈答用として定着してきており、18年産の中国向け輸出量は197トン(日本貿易統計の全国値)と着実に伸びてきています。

県では、今後、旧正月前の1月22日～29日に北京、上海、青島において大手量販店とタイアップした青森りんごフェアや、商談会など、強力な輸出促進活動を展開していくこととしています。



品質の高い青森りんごに関心を示すバイヤー

## ◆ 伊勢丹新宿店で「青森初冬の生鮮特集」を開催!

県と㈱伊勢丹は、11月7日(水)～20日(火)の14日間、伊勢丹新宿店の本館地下1階フレッシュマーケットにおいて、「青森初冬の生鮮特集」を開催しました。

特集では「星の金貨」などりんご各種、青い森の元気牛(写真下左)、青森シャモロック、大間まぐろなど、青森県を代表する製品のほか、ハーブ、テイastingポテト(写真下右)など、こだわりの青森産品を販売し、大盛況となりました。

県では、今後も、県産品の定番商品化に向け、首都圏の高級百貨店等とタイアップして「あおもりフェア」を開催していく予定です。



青い森の元気牛



テイastingポテト

## ◆ ジャスコ青森店・サンロード青森30周年 県産品フェアを開催!



青山副知事が県産品の愛用を呼びかけ

県内のジャスコ各店では、毎月第3日曜日を中心に県産品フェアを開催していますが、11月18日(日)には、ジャスコ青森店と同店が所在するサンロード青森の30周年を記念した県産品フェアが開催されました。

フェアのセレモニーには青山副知事が出席し、県産品の愛用呼びかけや、ミスりんごあおもりとともにりんごプレゼントを行い、多くの人で賑わいました(写真左)。

また、セレモニーに先立ち、JAつがるにしきたやJA十和田市、JAしんせい五戸などとイオングループとの情報交換会が開催され、それぞれの冬の農産物のPRが行われました。今後の取引が期待されます。

**決め手は、青森県産。**